耕そう、大地と地域のみらい。

JA山口県

JAやまぐちけん

未来・幸せ・真心をつなぐ

2026
7
[vol.87]

「第14期あぐりスクール」開講！
ピーマンの植え付けと食農クイズを行いました。

おこめんばー'SClub　予約受付開始
食と農の支援制度　募集始まる

農スマイル／なるほど営農ボックス／統括本部だより
レシピ／直売所でみ～つけた ほか

https://www.ja-ymg.or.jp/

JA山口県　検索

食と農をつなぐ

おこめんばー'S Club（くらぶ）

JA山口県ファーマーズ・マーケット

令和８年産米
米年間予約サービス受付開始！

募集期間　2026年 7.1（水）- 7.27（月）

お支払い期間　7.31（金）～8.12（水）

生産者
来年もお米を作っていこうと思える
再生産可能な価格で販売できる
作る喜びといきがいを感じられる
県民の食を支えているという実感

お米の市場価格が変動する中で

再生産可能な価格で販売 ＝ 安定した価格で購入

を実現するメンバーシップ制度です

消費者
主食であるお米がいつでも手元にある
納得できる価格で買い続けられる
水田を守り豊かな環境の維持に貢献できる
食文化の大切さを共感できる

通常コース
1セット5kg精米
3,500円×12袋
42,000円（税込）
毎月1セットにつき1袋をお受取りください。

組合員特典
総合ポイント **500pt**

2カ月毎コース
1セット5kg精米
3,500円×6袋
21,000円（税込）
2カ月に一度お受け取りは偶数月になります。

組合員特典
総合ポイント **250pt**

※特典の総合ポイントは10月受け取り開始後に付与いたします。組合員特典は新規で組合員にご加入いただいた方も対象となります。
9月末までにJA側の所定の組合員加入手続きが完了した方が対象です。　※各コースにセット数の上限はありません。
※通常コース・2カ月毎コース両方の組み合わせも可能です。
（例：通常コース1セット＋2カ月毎コース1セットの場合　10月2袋、11月1袋、12月2袋…という受け取り方法です）

詳細はJA山口県ホームページまたは支所および直売所で配布している「JAファーマーズ・マーケットおこめんばー'S Club」チラシにてご確認ください。お申込に当たっては「JAファーマーズ・マーケット　おこめんばー'S Club　会員規約」を必ずご確認ください。

チラシはこちら　会員規約はこちら

JA山口県

お問い合わせ先　山口県農業協同組合 ファーマーズ・マーケット対策室　TEL083-976-6887

募集期間　令和8年7月1日（水）9：00～7月27日（月）17：00

JAやまぐちけん

JA山口県広報誌
2026.7月号
[vol.87]

〈目　次〉

おこめんばーS Club 予約受付開始　2
食と農の支援制度　4
農スマイル　6
なるほど営農ボックス　8
つながりの輪　10
ローカルトピックス　12
統括本部だより　14
掲示板　16
ホットニュース　17
国消国産で地域の食と農業を元気に　18
熱中症 あなたは大丈夫？　19
健康応援　20
レシピ　22
お便りコーナー　23
クロスワード　24
JAの概要　24
直売所でみ～つけた　24

山口統括本部

今月の表紙

～山口統括本部の食農教育活動～
「第14期あぐりスクール」

山口統括管内の小学生を対象としたあぐりスクールを毎年開催しています。開校式では食農クイズをはじめ、ピーマンの植え付け体験を行いました。米づくり倶楽部にも参加し、全8回の楽しい講座を体験します。

食と農の支援制度

今年度も農作物の生産拡大、スマート農業技術の導入、鳥獣被害対策などを対象に、山口県の農業が抱える課題に対して支援を行い、本県農業の発展への寄与を目的に募集いたします。

募集締切　令和８年8月31日(月)まで

対象者

原則として、JA山口県の組合員

JAに属する生産部会で、部会事業の目的に沿った生産販売を行う方

- JAへ共販たまねぎ（秀品）の出荷を行った生産者
- 部会事業に沿って園芸品目の生産拡大を行った生産部会
- スマート農業技術導入の為、資材の購入等を行った生産部会
- 遊休農地の再生を行い園芸品目の作付、出荷を行う生産者※
- 鳥獣被害対策として、対象資材を購入、園芸品目圃場へ設置、出荷を行う生産者

※認定新規就農者・農業生産法人・地域計画に位置付けられた農業を担う者

畜産支援
- 和牛素牛（※F1含む）の拡大を行った畜産農家
- 子牛認証制度に合格した子牛の生産及び出荷を行った畜産農家

●たまねぎ振興
●生産部会活動
●畜産振興 など
幅広く支援いたします

【支援内容例】

支援名	支援内容	事業対象者
JAたまねぎ振興支援	秀品たまねぎ(共販)の出荷量に対して支援	生産部会に属する個人（農業法人含む）
生産部会パワーアップ支援【出荷量の増加】	共同販売出荷量の増加割合に対して支援	園芸生産部会
農業DX導入促進支援【スマート農業技術】	スマート農業技術の導入費用に対して支援	生産部会
農地再生対策支援【遊休農地再生】	遊休農地再生に要する費用に対して支援	認定新規就農者又は新規就農(業)者を受け入れた法人
JAやまぐち畜産振興支援【子牛認証制度】	子牛認証制度に沿って育成(生産)を行い合格した子牛の出荷に対して支援	県内畜産農家（出荷者）
JA有害鳥獣対策支援	有害鳥獣の侵入及び被害の防止を目的とした資材費用に対して支援	生産部会に属する個人（農業法人含む）

申請方法

申請には所定の申請書と添付資料が必要となりますので、お近くの営農窓口にお問い合わせ下さい。

※本事業は、農業振興対策事業（食と農の支援制度）実施要領に基づき実施されます。

詳しい支援内容支援基準は、JA山口県ホームページをご確認ください

令和７年度農業振興対策事業
「食と農の支援制度」の取り組み実績

令和7年度より始まった「農業振興対策事業（食と農の支援制度）」について、初年度はたまねぎ振興支援520t、子牛認証制度及び和牛素牛の増頭あわせて260頭に対し支援を図ることができました。

他支援につきましても、生産部会や直売所の活動、スマート農業技術導入、鳥獣害対策などに対し、幅広い支援を行っております。

令和8年度おいても引き続き実施を行い、県内の農業振興を全力で応援しますので、本制度をご活用ください。

表１　令和７年度農業振興対策事業「食と農の支援制度」支払実績

支援区分	支援金額（千円）
たまねぎ振興支援	16,213
農業 DX 導入促進支援	472
JA やまぐち畜産振興支援	7,800
JA 有害鳥獣対策支援	280
生産部会パワーアップ支援	9,799
新たな担い手確保支援	641
FM（ファーマーズマーケット）活動支援	396
合計	35,601

下松市　原（はら）　清徳（きよのり）さん（41歳）

栽培面積　1ha

栽培品目　スナップエンドウ、キヌサヤ、タマネギ、アカシソ、ゴーヤ、キュウリ、トマト（ミニ・大玉）、高菜、シュンギク、ダイコン、カブ、シロネギ、ニンニク、七草

最後までやりきる 人とのつながりが広げる 農業の可能性

農業を始めたのはいつから？

本格的に始める10年前に土地を買い、会社員をしながらトマトやキュウリを栽培し、独学で農業を勉強しました。これなら仕事にできるのではと、本格的に始めたのは4年前からです。

農業を始めてみていかがでしたか？

本格的に始めて感じたのは「専業農家の方のすごさ」です。仕事にできると思ってスタートさせましたが、兼業でやっていた時とはわけが違いました。規模も増え、管理や調整、出荷作業も膨大です。JAの青壮年部や4Hという若手農業者のクラブに加入し、先輩農家からアドバイスをもらいながら頑張っているところです。

より良い栽培に向けて取り組んでいることは何ですか？

自分に合った栽培方法を探して新しいことに挑戦しています。例えば今年、トマトを植える間隔を、通常50～60cm空けるところを20cmに、さらに段数を4段までにして「低段密植」という栽培方法で育てています。トマト栽培には設備が必要なので、今ある設備の中で収量を増やし農薬を減らせるところが、自分のスタイルに合っているんじゃないかと思い挑戦しています。

また、福岡県のキュウリ農家を視察した時に見た水やり用の管の連結をやってみています。そうすることで水圧が同じになり、畝の端まで均一に水やりができるそうです。今のところ調子もよさそうです。

20cm間隔で植えられたトマト
もみ殻をまいて
土が高温になるのを抑えている

連結させた水やり用の管

下松市の小学校での食農教育活動

下松市の学校給食にダイコンや高菜を出しています。そのつながりで昨年、下松市の公集小学校でダイコンの授業をさせてもらいました。子どもたちがとても純粋で、反応がおもしろく、興味を持ってもらえてよい経験となりました。

公集小学校での授業の様子

農業を通じた人とのつながり

小学校での授業のほかにも地元農産物のPR活動や新規就農者向けの産地見学ツアーの受け入れなど、声がかかれば受けるようにしています。また、品目に縛りなく栽培していることもあり、市場の様子を見てJAから「こんな品目はどうか」と提案をもらい、今年は「アカジソ」の栽培を始めました。他にも「七草」の供給が追いついていない現状から、青壮年部で協力して今年は2000パックを出荷しました。人とのつながりが自分の農業の幅を広げていると感じています。

育苗から梱包まで夫婦2人で行います

今後の目標は？

「8カ月働いて4カ月休む」。そんな働き方で仕事以外も充実させられたらと夢見ていますが、実際にそんな余裕が生まれたとしても、ずっと農業しているかもしれないとも思いますね。「やりたいようにできる、農業はやった分見返りがある、農業は全部自分次第」そんなところが農業の魅力だと思います。農業をやると決めた以上最後までやりきりたいです。

梅の時期に合わせて出荷できるように調整

青壮年部で協力して七草の梱包作業

ジャガイモ（秋植え）

冷涼な気候を好み、手もかからず3か月程で収穫が楽しめるのでビギナーにおすすめの野菜です。

畑がなくても、肥料袋などを使ってベランダで育てられるのでチャレンジしてみましょう。

ジャガイモの生育適温は15度～20度、植え付けが早いと暑さで種イモが腐敗したり、芽が出なかったり、青枯病にかかりやすくなります。自家採りしたものや青果物として購入した種イモは、ウイルス病などの病害を広げる原因となるので必ず検査に合格した種イモを使いましょう。

大きな種イモは芽が均等になるように切り分け、腐りにくくするために切り口を2～3日陰干ししてから植え付けます。

必ず土寄せをしてイモが土から顔を出して緑化するのを防ぐのがポイントです。

土づくりワンポイント

種イモ植え付けの2週間以上前に1㎡あたり完熟堆肥1kgを散布し深く耕しておきます。ジャガイモはアルカリ性に傾いた畑で栽培すると品質や収量が低下することがありますので通常は石灰類を使用しません。

種イモ

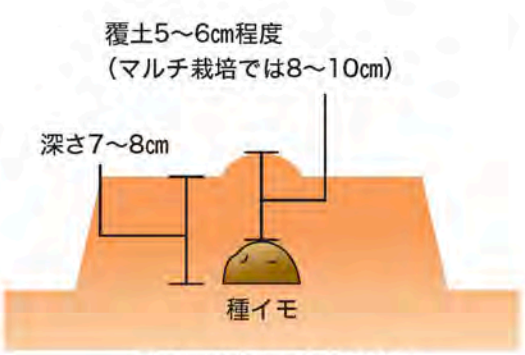
種イモ用を購入し、大きいものは芽がそれぞれつくように30g～50gに切り分けます。小さいものは丸ごとでもOK。切った種イモは日陰で2～3日乾燥させます。

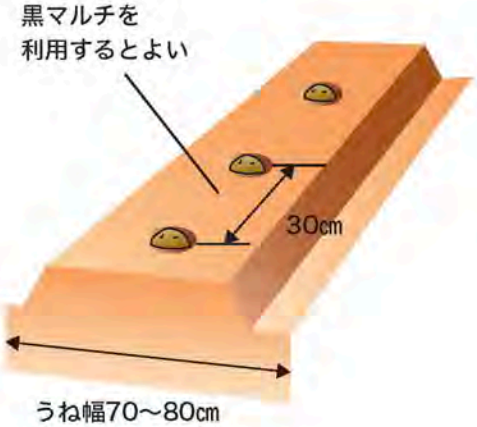
おすすめの品種

デジマ・アンデスレッド・ニシユタカなど

植え付け

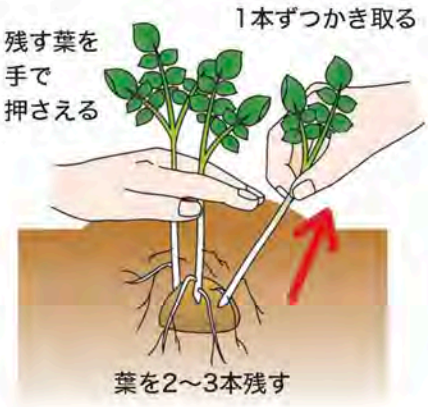
畝の中央に7cm～15cmの溝を掘り、種イモを20cm～30cm間隔に切り口を下に向けて並べます。10cm程土をかぶせて表面を平らにし軽く押さえます。





芽かき

芽が10cm程に伸びたら元気のいい芽を2～3本残し、他の芽はかき取ります。芽をたくさん残せば小さなイモがいっぱいできます。株元を押さえて残す芽を傷めないように抜いてください。



追肥

芽かきを行った後に、1㎡あたりNK化成50g程度散布し株もとに土寄せします。

土寄せ

子イモは種イモより浅いところにできるので株もとにしっかり土寄せします。

土寄せが足りないと、イモが日に当たり緑化し品質が低下します。

何度か土寄せしてイモができる場所をつくってあげましょう。

収穫

下葉が黄色くなって枯れてきたら収穫時期です。

試し掘りをして確認してから、晴天が2～3日続いた後に行います。

イモを傷つけないようにスコップで掘り起こし、土をつけたまま陰干し、よく乾燥させてから、冷暗所に貯蔵しましょう。

残留農薬検査実績について

ＪＡ山口県では、出荷される農産物の安全・安心の確保のため、出荷前の残留農薬検査を行っています。また研修会等を通じて農薬の適正使用に取り組んでいます。

■５月の検査実績

◎（一社）やまぐち食の安心・安全研究センター
……35品目100検体

▷検査の結果、基準値超過0件（再検査含む）、適用外農薬1件は検出されましたが、流通はしておりません。

生産者の皆様へ

農薬の粒剤を使用する際には、必ず製品ラベルをよく読み、記載された使用方法に従ってください。植穴処理、株元散布、作条散布など品目によって使用方法が定められているため、必ず確認しましょう。使用方法を間違えることで残留農薬が検出される場合もあるため注意しましょう。

宇部／女性部

女性部 西岐波支部 ミニデイ茶話会

5月18日、西岐波支所でミニデイ茶話会を開催しました。体力測定を行い、握力、柔軟性、筋肉量等を確認。仲間と数値を見せあい、良い数値には拍手が起こり、盛り上がりました。師井芳江支部長は「今後も支部活動で健康づくりを続けたい」と笑顔を見せました。

防府とくぢ／女性部

行き先はお楽しみ！ 第19回ミステリーバスツアー

女性部絵手紙友の会は、第19回ミステリーバスツアーを開催。毎年、行き先を内緒に出発する演出が人気で、当日はやまぐちフラワーランドでこけ玉作りに挑戦。植物に触れる体験は、新たな絵手紙を書く意欲や、豊かな発想を得る良い刺激となりました。

青壮年部の輪

女性部・青壮年部の活動を紹介します

トマトづくしの料理教室を開催

萩女性部は6月1日、2日に、ふれあいらんど萩実習室でトマト料理教室を開催しました。2日間で4講座、計54人が参加しました。トマトの炊き込みご飯をはじめ、すべての料理に真っ赤なトマトを使用。参加者はトマトの新たな魅力や活用方法を学びました。

萩/／女性部

長門／女性部

米粉料理教室

女性部仙崎支部は5月13日、部員13人が参加し米粉を使ったピザを作り、各自で持ち寄ったシラス、ソーセージなどの具材をのせたピザを6枚焼きました。ピザは大好評で、力を合わせた共同作業は部員同士の仲間づくりにもなりました。

山口／青壮年部

米づくり倶楽部

青壮年部は第21回「米づくり倶楽部」を開催し、約100人の参加者が田植えを楽しみました。女性部員も協力し、親子が米づくりに挑戦しました。毎年大人気のイベントで、今後、草取り、稲刈り、収穫祭を楽しみます。

南すおう／女性部

女性部フルル講座

いちごスイーツづくりに挑戦

直売所「遊気百菜館」で製菓の製造販売を行ういちご農家の弘津早苗さんを講師に迎え、イチゴ「さちのか」を使用したブッセとパフェづくりに挑戦しました。作業を進めながら品種の特徴や栽培状況を聞き、イチゴ農家の現状を学ぶ機会にもなりました。

周南／女性部

勝間支部 ごみゼロ運動

女性部勝間支部は5月22日、「ごみゼロ運動」を実施しました。女性部員10人と職員3人が支所周辺を歩きながら道路に落ちているごみを拾い、地域の美化に取り組みみました。

周防大島／青壮年部

周防大島青壮年部「第11回総会」

5月7日に周防大島統括本部で、「第11回青壮年部総会」を開きました。昨年度の活動・決算報告と、今年度の活動計画を説明し、全4議案が可決されました。総会終了後、柳井農林事務所吉村主幹と、ドローン防除などについてディスカッションをしました。

女性部 つながり

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

太極拳教室

高森支部女性部は、高森支所隣のふれあいセンターきららで月2回太極拳教室を開催しています。講師の動きにあわせながら基本姿勢や動きを一つひとつ丁寧に練習し、和やかな雰囲気の中、心地よい汗を流しながら、足腰の健康づくりと交流を深めています。

岩国／女性部

下関／青壮年部

通常総会を開催

5月16日に通常総会を開催しました。任期満了に伴う役員改選で、新部長に岡村翔さん、新副部長に森本秀信さんと金井英明さんが選出されました。今年度も地域農業を守る活動を続けていきます。

美祢／青壮年部

美祢青壮年部 総会

美祢青壮年部総会が開かれ、4つの議案が承認されました。監事の交代や新たに2人の盟友も加入し、新体制での活動へ向け、盟友同士のつながりを強固なものにしていくように、総会後には、JAの管理職や営農経済部門の若手職員も参加して懇親会が開かれました。

Local ★ローカル・トピックス★ Topics

各地のnewsをお届けします

周防大島

シマクル2026 周防大島

5月17日、自転車で周防大島を1周し、地元グルメを楽しむ「シマクル2026周防大島」が開催され、県内外から約550人が参加しました。JAから中継所で特産品のみかんゼリーを提供。果肉たっぷりのゼリーに参加者は、「疲れが飛びました」と満面の笑みで答えました。

宇部

ズッキーニ 試食で魅力を発信

5月26日、山口県野菜部会は、ズッキーニのおいしさの魅力を紹介し、さらなる販路拡大を目的に、宇部市中央卸売市場で試食を配布しました。朝6時から仲卸等流通関係者に味わってもらいました。ぜひ山口県産のズッキーニを味わってみてください。

南すおう

田布施町が 農業支援センターを設立

田布施町は持続的な農業の活性化と農村の振興を図るための組織として、新たに「田布施町農業支援センター」を立ち上げました。地元の土地改良区やJA、山口県と連携して、担い手の確保・育成や新たな地域ブランド農産物の育成などを目指します。

山口

通信員研修会

山口統括本部は地域の取り組みなど幅広く周知するために、支所や営農センター職員から選出された通信員に毎年通信員研修会を行っています。研修会では記事の書き方や写真の撮り方など実務に応じた研修になっています。

防府とくぢ

防府商工高校と連携 「とれたて満菜」の魅力向上へ

防府商工高校の生徒が直売所「とれたて満菜」を見学し、お店を盛り上げるためのアイデアを出し合いました。若者の視点を取り入れ、地域の活性化や若い世代の来店を増やすことが狙いです。今後も営農経済部と協力しながら生徒のアイデアを形にしていく方針です。

岩国

水稲苗の配達

田植えシーズンが到来する5月から6月初旬にかけて水稲苗の配達を行いました。育苗センターで育てられた水稲苗を軽トラックに積み込み、岩国営農センターの職員が2人ずつのペアとなって、午前中に農家の方から指定された場所にお届けしました。

下関

ごみゼロ運動で支所周辺など清掃

下関統括本部女性部は5月11日、管内全25支部186人とJA職員36人が参加し、「ごみゼロ運動」として一斉清掃活動を行いました。JA支所や学校周辺、沿道などの空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻、草刈りなど約1時間かけて清掃しました。

周南

「やまぐち食彩店」に新たに仲間入り

5月18日、下松市の和食店「さくら」が「やまぐち食彩店」に認定され、周南地域地産・地消推進協議会の熊野明会長は、さくらの兼子照章社長へやまぐち食彩店の看板を交付しました。さくらが提供する「ひらめ御膳」は、笠戸ひらめや周南産の米を使用しています。

美祢

美祢統括本部企画

『祝ご誕生 美祢産米プレゼント』

広報誌5月号で紹介した美祢統括本部企画の申込者へ、秋芳支所長から美祢産米5キロが手渡されました。同行訪問した渉外担当者が「こどもくらぶ」への加入手続きやJAの各商品説明を行い、子育て世代の若年層の方と繋がるきっかけになればと期待しています。

萩

千石台だいこん出荷最盛期

県内最大のダイコン産地、萩市吉部千石台で特産の「千石台だいこん」の出荷が最盛期を迎えました。春夏作は7月下旬まで出荷され、秋冬作は9月上旬から出荷が始まり12月上旬まで続きます。合計出荷量2,300t、販売金額2億3,000万円を目指します。

長門

油谷びわ初出荷

油谷びわ部会は5月11日、「楊貴妃びわ」の初出荷を行いました。同部会は、ハウス、露地合わせて65aで「長崎早生」「茂木」「なつだより」の3品種を6人で栽培しています。今年は、裏年で量は少ないですが、甘味のある良質なビワを出荷できました。

参加者募集！！

JA山口県 農業振興EXPO2026

開催日時 令和8年 **7月25日(土)** 10:00～15:00

場　　所 JA山口県本所ビル 4階 大ホール他
(山口市小郡下郷2139)

参加無料！

展示コーナー

土づくり資材を中心に肥料・農薬・被覆資材等多数取り揃え！各メーカーによる資材紹介もあります！

実演会コーナー

スマート農業ってどんなもの？ドローン飛行などの実演会も予定しています

講習会コーナー

上手な作物の作り方って？資材メーカーとJA専門指導員による講習会も参加可能です

参加メーカー

■アサヒミネラル工業㈱■エムシー・ファーティコム㈱■小野田化学工業㈱■開発肥料㈱■クミアイ化学工業㈱
■サンアグロ㈱■㈱誠和アグリカルチャー■セントラル化成㈱■全農アグリウエスト㈱■ニチモウ㈱
■日本農薬㈱■北興化学工業㈱ などなど！

来場者特典

JAイチオシ資材を特別価格で注文受付！

他、総合ポイント付与などの特典もご用意してます！

令和8年度 やまぐち農林水産業 新規就業ガイダンス

参加者募集!!

日　時 令和8年8月9日(日)11:00～15:30まで

場　所 KDDI維新ホール(JR新山口駅在来線口近く)
(山口市小郡令和1丁目1-1)

対象者 農林水産業への就業希望者、UJIターン移住希望者、学生、短期雇用希望者等

参加方法等
事前申込制(当日会場受付可)
参加無料

お申し込みはこちらから

【主催】(公財)やまぐち農林振興公社
【お問い合わせ先】(公財)やまぐち農林振興公社　担い手・新事業支援部　TEL 0835-28-7598

山口県立農業大学校
令和9年度 学生募集のお知らせ

募集定員

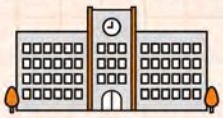
土地利用学科……10人
園芸学科……20人
畜産学科……10人

願書受付期間

●推薦入試　令和8年9月2日(水)～令和8年9月25日(金)
●一般入試(一次募集)　令和8年11月4日(水)～令和8年11月18日(水)
(二次募集)　令和9年1月8日(金)～令和9年1月22日(金)

試験会場

山口県立農業大学校
(防府市牟礼10318)



入学試験

●推薦入試　令和8年10月7日(水)(10月8日(木))
●一般入試(一次募集)　令和8年12月2日(水)
(二次募集)　令和9年2月3日(水)

※推薦入試は、受験者の人数により2日間の実施になる場合があります。
※合格状況によっては、二次募集を行わないことがあります。

願書受付・お問い合わせ先

山口県立農業大学校　電話:0835-38-0510　FAX:0835-23-0843

地上8月号に 下関青壮年部の記事が掲載されます！

記事内では鳥獣害対策に関する取り組みとして、令和5年度から始めたジビエ(野生鳥獣の肉)の利活用が紹介されています。ジビエ肉を使ったハンバーガーの開発や販売を通じて、農家が抱える共通の課題解決に向けて活動する姿が掲載されています。
是非、ご覧下さい！

▲下関農業まつりにてジビエバーガーのキッチンカー出店の様子

▲JA山口県下関青壮年部役員のみなさん

長門市で献穀米お田植式
木村さん夫妻が奉耕

JA山口県長門統括本部は6月3日、新嘗祭に献上する献穀米のお田植式を、長門市の木村友則さん、めぐみさん夫妻の水田で行いました。行政やJA関係者ら約40人が出席し、神事の後、木村さん夫妻や早乙女が21aの献穀田に「きぬむすめ」を植え付けました。

木村さんは、県内約6万1000人の正組合員を代表し今年の奉耕者を務めます。20歳から家業の稲作に加えて、新たに和牛繁殖にも取り組み、農業一筋28年。水稲80a、繁殖和牛20頭を飼養する農業経営を行うほか、地域の農業法人やJA山口県の経営管理委員を務めるなど、地域農業の振興に尽力しています。

木村さんは「家族一丸となってこの責務を果たしたい。この挑戦が、若い世代がこれからの農業を牽引する一助となるよう努めたい」と意気込みました。

刈り取りは10月上旬を予定しています。

▲きぬむすめの苗を手植えする木村さん夫妻

▲参加者の皆さん

山口県の小麦100%そうめん販売開始

山口市のアルク小郡店で5月26日、県産小麦を100%使用したそうめんの販売セレモニーが開かれました。

そうめんは「せときらら」を中心に県産の小麦をブレンドし、なめらかなのど越しと国産小麦ならではの粘りと味わい深い風味が特徴です。株式会社丸久と製麺会社（香川県）が試作を繰り返し、つるつる、もちもちとした食感に仕上げました。

令和6年に県、JA山口県、株式会社ニップンが農業分野の振興に係る連携協定を締結し、同協定に基づいて需要拡大に向け商品開発を推進しています。今回の「県産小麦100%そうめん」は、「県産小麦100%うどん」「月でひろった卵 山口ういろう（小豆）」に続き3作目です。

そうめんは、JA農産物直売所や県内の丸久グループスーパーで販売中です。

玉ねぎ振興プロジェクト
全体会議

山口市のJAビルで6月11日、玉ねぎ振興プロジェクト全体会議を開きました。県、JA関係者ら約100人が参加し、令和8年度の玉ねぎ振興プロジェクト体制や今後の取り組みについて情報を共有しました。

玉ねぎ振興プロジェクトとは、「タマネギ」をJA山口県の県域振興品目に定め、「作付面積100ha」「反収5t/10a」「秀品率90%」「生産労働50%削減」を共通目標に生産拡大に向けた取り組みを進め、農業者所得の向上を目指すものです。

今後は、新規作付・新品種導入に向けた実証実験、安定した生産・販売に向けた出荷規格の統一や物流の効率化、新たな労働力確保などタマネギの生産振興に向けた施策を展開していきます。

その時、あなたは
食の未来も選んでいます。

日々のお買い物や食事は子どもたちの食の未来につながっています。食料の約6割を海外に頼る日本。いざという時に食料に困らないためにはどうすればいいのでしょう。それには・・・

JAグループサポーター 林修

私たちの国で消費する食べものは、

できるだけこの国で生産する

国消国産を進めていくことが大事です。そのために私たちが普段からできることは、「国産を選んで食べる」こと。それは、子どもたち世代の「食の未来を選ぶこと」なのです。

地産地消は、あなたにも、
地域にもいいことといっぱい。

食卓にいいこと
地域でとれたもの
だから新鮮で美味しい。

地域にいいこと
地域の農業と
経済を元気にします。

地産地消で、地域の食と農業を元気に!

地域で生産したものを地域で消費するのが「地産地消」。
その積み重ねが「国消国産」になります。

私たちの国で消費する食べものは、
できるだけこの国で生産する **国消国産**

地域の食・農業への愛着や理解が深まります。

輸送で出るCO_2の排出を抑え環境に優しい。

- 地域でとれたものを食べる
- JA直売所で買う
- 売り場で国産を選ぶ
- 外食の時にも国産食材を使っているお店を選ぶ

それが「国消国産」を進めるために私たちができること。「地産地消」と「国消国産」が、日本の食と農業の持続につながっていきます。

耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ

熱中症あなたは大丈夫？

夏季の農作業中の死亡事故が急増しています！

4月1日～6月30日は熱中症等対策研修強化期間です。
正しい安全知識を学び、暑さから命を守りましょう。

- 近年、農作業中の**熱中症等による死亡者が増加**しています。
- また、令和6年の5月～9月は、熱中症以外にも高所からの転落や草刈り作業中等の事故が増加しています。**夏場の高温による疲れなどが、事故の発生に影響**しています

熱中症対策❶　休憩、水分・塩分補給と対策アイテム

休憩時には、水分・塩分補給をしましょう

- こまめに休憩、水分・塩分補給しましょう。
- 水分補給には、カフェインが含まれていない水や麦茶が適当です。大量に汗をかいた後は、**塩分・糖分を含むスポーツドリンクが最適**です。
- 熱中症の初期症状が出た際には、経口補水液が効果は高いですが、常用することはやめましょう。

●体温上昇を防ぐ

ファン付きウェア
身体に風を吹き込み、気化熱で涼しい

●自身の体調を知る

ウェアラブル端末
深部体温や体温の水分バランスを計測し、休憩や水分補給のタイミングをお知らせ

●何かあったときに備える

救急セット
経口補水液や冷却グッズ、きれいな水など一式を準備

位置情報共有アプリ
意識が朦朧としたときの詮索に有効

熱中症対策❷　農作業の省力化・軽労化

熱中症等の夏の農作業事故リスクを低減するためには農作業を省力化・軽労化することが有効です。
スマート農業技術や農業サービス事業者の活用等を検討しましょう。

ドローンサービスによる農薬散布・追肥

遠隔操作によるかん水ポンプの起動

自動草刈機

熱中症かなと思ったときの応急処置

少しでもおかしいと思ったら、無理せず休むことが重要です。

軽症のとき
- めまい
- 手足がつる
- 立ちくらみ
- こむら返り

- 涼しい環境へ避難しましょう。
- 服をゆるめて風通しをよくしましょう。
- 水をかけたり、扇いだりして体を冷やしましょう。
- 水分・塩分を補給しましょう。

中等症以上のとき
- 頭痛
- 嘔吐
- 倦怠感
- 虚脱感
- 集中力や判断力の低下

躊躇しないで、救急車を呼ぶ
救急車が到着するまでの間、作業着を脱がせ全身を急速冷却しましょう

熱中症は救急車到着までの応急手当が運命を左右します。対応を誤ると取り返しがつかないことになります。

7月1日～9月30日 熱中症等対策声かけ期間

キャッチフレーズ　**“いのちをうばう、夏のひとり作業”**

農作業中の熱中症死亡事故の多くは1人作業で発生しています。
大切な人の命を守るため、家族や地域で声をかけあいましょう！

「熱中症対策パンフレット＆熱中症対策関連情報集」「令和8年度農作業における熱中症等対策研修テキスト」（農林水産省）
（https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/attach/pdf/nechu-95.pdf）を加工して作成

健康応援

尿路結石の原因と対処法

周東総合病院　泌尿器科部長　**長尾　一公**

泌尿器科へ受診する疾患の1つに尿路結石があります。

尿路結石は生活習慣病の一種と考えられ、治療後2年以内に約半数で再発を認めるとの報告があります。

結石成分として最も頻度の高いものが、シュウ酸カルシウム/リン酸カルシウム結石（男性82・8％、女性77・1％）で、次いで尿酸結石（男性3.4％、女性1.2％）、感染性結石（男性0.7％、女性3.6％）の順となっています。

シュウ酸もカルシウムも食事中に含まれる成分で、腸管内で結合すると吸収されませんが、バランスのとれない食事では、過剰に摂取された成分が血液中に移行し、尿中に排泄されることとなります。シュウ酸を多く含む食品には、コーヒー、紅茶、ホウレンソウが挙げられますが、コーヒーや紅茶にミルクを入れたり、ホウレンソウに鰹節をかけたりすることは、結石予防に理にかなった摂取法と考えられます。

また尿中に排泄されたシュウ酸とカルシウムは尿中で結合して沈殿しますが、濃縮されたpHの低い尿では結晶が析出（せきしゅつ）しやすく、体が動かない状態では沈殿しやすくなります。このような状況の代表例が、飲酒に加えて塩分の高い食事をしてすぐに眠ってしまう状態と考えられます。多量の飲酒をすると、尿中のシュウ酸とカルシウム排泄が最も多くなる食事の2時間後に、飲酒による脱水と水分摂取不良により尿中のシュウ酸とカルシウム濃度が上昇し、さらには高蛋白、高塩分摂取による尿のpH低下、体動がないことにより、シュウ酸カルシウムが析出・沈殿することが想定されるからです。

結石の再発予防法は、

❶飲水指導

1日尿量が2000mL以上となるように、食事以外に1日2000mL以上の飲水。

❷食事指導

バランスのとれた食事、一定量のカルシウム摂取（600～800mg/日）、動物性タンパク質の過剰摂取制限（1.0g/kg/日以下）、塩分の過剰摂取制限（男性7.5g/日未満、女性6.5g/日未満）。

❸生活指導

肥満の予防、適度な運動。高リスク患者では、特異的評価（副甲状腺ホルモン測定、血液ガス分析、時間尿化学検査）を行った上で、飲水指導と生活指導に加え、特異的治療として結石成分に応じた食事指導や薬物療法を考慮すると記載されています（尿路結石診療ガイドライン2023、日本泌尿器科学会編）。

当院では尿路結石患者さんに対して、治療終了後も終診とせず、定期的なフォローアップを行うことで、結石再発を予防し、発生した際にも小結石での早期発見・早期治療を心掛けています。泌尿器科学会の卒後教育講習でも、明らかな根拠は示せないものの、患者さんへの意識付けが再発予防につながると述べられています。

電子レンジで簡単！

新タマネギの塩こんぶ蒸し

作り方

①新タマネギは皮をむいて、泥をよく洗い芽と根の部分、上下を1～2cm切り落とします。片方に米の字に切り込みを入れます。

②耐熱皿に新タマネギをひとつずつ入れたら塩こんぶを乗せてその上にバターを乗せてラップをピッタリかけます。

③600Wの電子レンジで4～5分加熱します。

タマネギの大きさにより調整。電子レンジから取り出してラップを外したら、お好みで小口ネギ、ごま、ポン酢をかけてお召し上がりください。

材料（2人分）

［調理時間：約10分］

新タマネギ……1個
塩こんぶ……5ｇ
バター……10ｇ

★お好みで小口ネギ　ごま　ポン酢　適量

家族で楽しむおいしい一皿

レシピ提供●
料理研究家　和田麻紀子

つぶつぶ食感が楽しい

トウモロコシとエダマメのかき揚げ

●材料（２人分）

トウモロコシ…1本分（可食部約150g）
エダマメ…70g（さやなし）
薄力粉…大さじ1+大さじ2
片栗粉……大さじ1
水……大さじ1
塩…大さじ1+2つまみ
揚げ油……適量

作り方

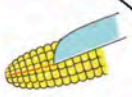
①トウモロコシは粒を外してボウルに入れます。エダマメは鍋に水1L（材料外）と塩（大さじ1）を入れて沸かしたものに入れて5分ゆで、さやから出して同じボウルに入れます。

②①に薄力粉（大さじ1）をまぶしてから、薄力粉（大さじ2）と片栗粉、塩（2つまみ）と水を入れて混ぜます。

③揚げ油（180度）に②をテーブルスプーンなどでひとすくい分ずつ入れ、固まってきたらひっくり返します。両面がカリッとして泡が少なくなってきたら揚げ上がりです。

ポイント

●トウモロコシは粒を外す前、表面全体に縦に包丁で切り込みを入れると、油で揚げたときの破裂防止になります。



●バラバラになりやすい具材なので、かき揚げは油に入れたらしばらく触らないようにしましょう。小さめに作るとばらけづらくなります。

お便りコーナー

5月号応募総数 437通

みなさんからのお便りを募集しています。
絵手紙も大歓迎！宛先は、クロスワードパズルの応募先「お便り係」まで。

新入職員へのエール

学 生から社会人になるので、担当の仕事内容を理解する事ですね。それと目標となる人を見つける事ですよ。それが会社人にいち早くなる秘訣です。
（山陽小野田市　M・Nさん）

新 入職員のみなさん、おめでとうございます。不安と希望が入り混じる出発ですが、体に気を付けて下さいネ。
（美祢市　S・Tさん）

今日の出番はわたし「は・ち・く」よ
三種の竹の子に季節感じ
（防府市　S・Sさん）

笑 顔で元気な挨拶。それだけで相手に気持ちが通じると思います。ドキドキの毎日と思いますが、頑張って下さいね。
（周南市　M・Aさん）

新 しいことを学ぶことは本当に楽しいです。辛いこともあるとは思いますが、オンオフしっかり分けて、休みにはリフレッシュして仕事を楽しみましょう。
（宇部市　K・Kさん）

新 しい環境の中で不安があるかもしれないけど、きっと乗り越えられる!!失敗を恐れずに挑戦し続けて下さい。
（山口市　R・Kさん）

「笑 顔・元気・感謝」をスローガンに、一日一日を大切に!!
（周防大島町　K・Sさん）

新 入職員は娘・息子のようにかわいいですね☺頑張ってほしいです!!
（下関市　M・Dさん）

社 会人一年生おめでとうございます。疑問があったら、職場の先輩になんでも尋ねてみましょう。聞くはいっときの恥、聞かぬは一生の恥です。そして、報・連・相は必ず!!
（防府市　K・Kさん）

たらの芽
初物の天ぷらの旨さは格別
今春も芽吹き東を向いて笑って大満足
（防府市　M・Oさん）

失 敗は成功のチャンス。挑戦する気持ちを大切に頑張って下さい。新人時代を思い出します。わからないことばかりで何をどうすればいいか、失敗してばかりで悩んだ日もありましたが、今思えば成長のチャンスだと思います。その時はなかなかそう思えないと思います。あせらず一歩ずつです頑張って下さい。
（柳井市　K・Mさん）

新 入職員さんの若いエネルギーがいろんな形で山口県の農業発展の力になることを期待しています。
（岩国市　M・Sさん）

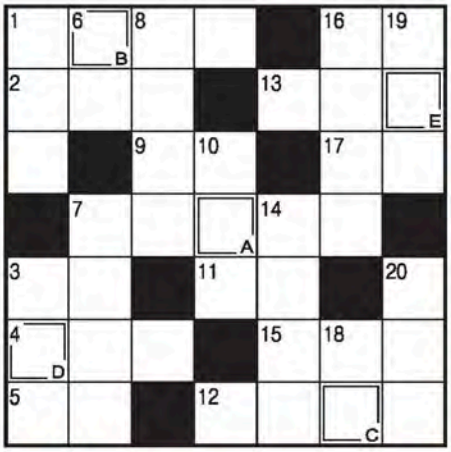
たくさんのお便りありがとうございました。みなさんのご意見・ご要望につきましては、今後の事業や広報誌作成に活かしてまいります。

今月のお題 **「最近の私の楽しみ」**

クロスワードの答えと一緒にお送りください。これまで通り今月号の感想等もお待ちしています。

パズルを解いてプレゼントをもらおう!

クロスワード



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょう？ 正解した方の中から、毎月抽選でプレゼントが当たります!

↓ タテのカギ

①目玉焼きにもオムレツにも使います
③鳥を使う伝統漁法
⑥梅雨が明けると――本番
⑦プラスの記号を使う計算
⑧コーヒーを入れるプロです
⑩タマネギを切ると出ることも
⑭島倉千代子のヒット曲『――いろいろ』
⑯青空を横切る――雲
⑱ヒグラシ、ツクツクボウシといえば
⑲正午までの12時間
⑳首がなが～い動物

→ ヨコのカギ

①7月7日の行事といえば
②花火や縁日が楽しめることも
③土用の――の日にウナギを食べると夏バテしないといわれます
④盛んに噴煙を上げるものもあります
⑤契約書に押すもの
⑦和室の床は板張りや――です
⑨これを踏むと、キュッと鳴く海岸もあります
⑪消防――、少年探偵――
⑫――不足、レム――、――学習
⑬「虎魚」とも書く、背びれに毒トゲのある魚
⑮鶏の首周りの肉
⑯旧国名のひとつ。現在の熊本県
⑰あとは――を天に任せて待つよ

答えは...

A	B	C	D	E

先月号解答

A B C D E
シンジヤガ

今月のプレゼント
Aコープ商品詰め合わせセットを20人の方に

応募方法
下記の必要事項をご記入いただき、ハガキまたはメールにてご応募ください。
❶パズルの答え❷郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・連絡先❸今月のテーマ「最近の私の楽しみ」や今月号の感想など何でもお待ちしています。

応募先
ハガキ：754-0002 山口県山口市小郡下郷2139番地 「JAやまぐちけん」プレゼントクイズ係
メール：12-oubo@ja-ymg.or.jp ※件名に「クイズ応募」と記入してください。

応募締切 7/24[金] 消印有効 メールは締切日送信分まで

※クイズの当選は賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。
※お名前・住所の書かれていないハガキが多いです。投函する前にもう一度確認をお願いします。

お得な

暮らしに役立つファミリー誌
家の光
定価（税込） 900円（毎号別冊付録付き）
「食と農」「協同」「家族」「暮らし」『家の光』は4つのたいせつなテーマで構成
購読のお申し込みはＪＡへ
※表紙の内容は変更になる場合があります。

おいしくて 笑顔になる うまいル UMAIRU みーつけた!
みんなのよい食 プロジェクト
放送スケジュール（予定）
6/27・7/4 ミニトマト（周南市）
7/11・7/18 田植えイベント（周南市）
※放送スケジュールは変更となることがあります。詳しくは、下記二次元コードよりご確認ください。
毎週土曜日 17:24～ tysで放送
見逃した方はこちらでご覧いただけます。▶▶▶▶▶▶
https://www.ja-ymg.or.jp/umairu/
うまいル 検索
安全・安心な山口県の農畜産物を応援する番組。

地域農業を元気に話題や情報が満載

購読料1カ月（税込み）
本紙 3,100円
電子版 2,403円
●購読のお申し込みはJAへ
THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS 日本農業新聞 https://www.agrinews.co.jp
知る、活かす、つなぐ～JAグループ情報共有運動

JA山口県公式X（旧Twitter）
「番組のお知らせ」や「おすすめのレシピ」などを発信中！
@umairu_mituketa「うまいル」でユーザー検索してね。
フォローしてね!!

JA山口県公式インスタグラムで旬の情報を発信中！
一部の統括本部でも地域に合わせたインスタグラムを開設しています！
JA山口県公式インスタグラムはコチラ▶
JA.YAMACUCHIKEN

第２回 理事会だより

［令和８年５月28日(木)開催］

提案事項はすべて原案通り承認されました。

議　案

第１号議案　第８年度（令和８年度）事業計画（案）の一部修正について
第２号議案　総代会開催通知（第７年度通常総代会）および提出議案について
第３号議案　固定資産の取得（玉葱広域集出荷調整貯蔵施設整備）について
第４号議案　令和８年度子会社の事業計画について
第５号議案　出資の減口について
第６号議案　教育研修規程の一部変更について
第７号議案　経営管理委員の利益相反取引について

報告・確認事項

(1)　令和７年度子会社の決算報告について
(2)　令和７年度下期支所運営委員会・利用者懇談会実施報告について
(3)　職員表彰について

JAの概要［令和8年5月31日(日)現在］

組合員数	205,664人
〔正：61,335人　准：144,329人〕	
正職員数(6/1現在)	1,826人
貯金	1兆2,128億2,255万円
貸出金	3,562億5,226万円
販売高	33億4,378万円
購買品供給高	26億8,910万円
長期共済保有高	3兆4,743億597万円
出資金	150億8,184万円

第２回 経営管理委員会だより

［令和８年５月29日(金)開催］

提案事項はすべて原案通り承認されました。

議　案

第１号議案　総代会開催通知（第７年度通常総代会）について
第２号議案　第７年度（令和７年度）事業報告・決算並びに剰余金処分案について
第３号議案　第８年度（令和８年度）事業計画（案）一部修正について
第４号議案　役員の選任について
第５号議案　第８年度（令和８年度）における経営管理委員の報酬の決定について
第６号議案　第８年度（令和８年度）における理事の報酬の決定について
第７号議案　第８年度（令和８年度）における監事の報酬の決定について
第８号議案　退任経営管理委員に対する役員退職慰労金の支給について
第９号議案　退任理事に対する役員退職慰労金の支給について
第10号議案　退任監事に対する役員退職慰労金の支給について
第11号議案　固定資産の取得（玉葱広域集出荷調整貯蔵施設整備）について
第12号議案　令和８年度子会社の事業計画について
第13号議案　経営管理委員の利益相反取引について

報告・確認事項

(1)　米づくり王決定戦2026～山口県産米品評会～について
(2)　令和７年度子会社の決算報告について
(3)　令和７年度下期支所運営委員会・利用者懇談会実施報告について
(4)　職員表彰について

その他

(1)　農業関連資材等の情勢について
(2)　第７年度通常総代会運営に係る非常勤役員のスケジュールについて

組合員・利用者の皆さまへ

山口県農業協同組合

集金業務にかかるお知らせ（信用事業・共済事業）

平素はＪＡ事業全般にわたり、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、標記について、金融機関として適正な業務の遂行を目的として取り組む事項を以下のとおりお知らせいたします。

① 渉外担当者以外の職員が現金・通帳・証書・更新証・継続証・伝票等の「お預かり」または「お届け」を行うことはございません。

② 渉外担当者が現金・通帳・証書・更新証・継続証・伝票等をお預かりする際は、「受取書」または「領収書」等を発行いたしますので、必ずお受取りください。お届品・返却品がある場合は、「受取書」と引換えとなりますので、「受取書」は大切に保管してください。

③ 令和５年８月１日以降、渉外担当者が貯金口座からの払出現金をお届けする場合は、原則「（1）渉外担当者以外の支所職員からの電話」、「（2）複数人で現金をお届けする」、（1）（2）いずれかの方法にて払出の確認をさせていただきます。
また、現金交付時には「受取書」との引換えに加え「受領書」へご署名とお届印の押印をいただくことになります。

④ 定期性貯金（定期貯金・定期積金）の解約・満期解約で、その解約金等の全部または一部を現金でお支払いするものについては、渉外担当者による訪問先等（支所外）での取次を行わないこととなりました。
現金でお受取りを希望される場合は、ご本人様が貯金証書・お届印・本人確認書類等を支所窓口にお持ちのうえ、解約をお申し出ください（ご家族の方による委任状対応も可能です）。

詳しくは、最寄りの支所までお問い合わせください。

緊急連絡先（休日・時間外）
◆交通事故　ジコハクミアイ　0120-258931　受付時間　平日／17:00～翌朝9:00　土・日・祝日／終日
◆キャッシュカードの紛失・盗難　0120-027-026
◆JAカードの紛失・盗難（単体型・一体型）　0120-159-674　（24時間　365日）

JA山口県広報誌
2026.7月号 vol.87
ホームページ https://www.ja-ymg.or.jp/

曜日によって出荷しているお店・商品が違います。
見つけたらぜひ手に取ってみてください！

JA山口県ファーマーズマーケット ここっちゃ Farmer's Market

「ここっちゃ」はJA山口県ファーマーズ・マーケットの愛称です

直売所で み～つけた

いただきま～と川中店編

直売所には新鮮な農産物の他に地元の仕出し屋さんが手掛けるお弁当が並びます。それぞれのこだわりが詰まった味を楽しんでみませんか？

Pick up!

ふゆの家

香り豊かな
海苔が魅力ののり弁がおすすめ。
どことなくほっとする味わいです。
出荷日 火・水・木・金・土・日

さくら工房

こだわりの貴飯米で作った
甘めの巻きずしがおすすめです。
出荷日 金・土・日

うつい工房

彩り豊かなおかずと
優しい味付けが特徴です。
出荷日 月・金・土・日

Store Information

下関市 いただきま～と 川中店

- 所在地／下関市伊倉新町四丁目4-42
- TEL／083-249-5858　FAX／083-249-5888
- 営業時間／9：00～17：00
- 定休日／年末年始
- 駐車場／普通車60台

これからのオススメはこれ!!

- 枝豆
- ナス
- キュウリ
- ピーマン
- オクラ

【発　行】山口県農業協同組合　【住　所】〒754-0002 山口県山口市小郡下郷2139番地　【TEL】083-973-3500　【FAX】083-976-6832
【発行日】令和8年6月25日　【編　集】総務部くらしの活動課　【印　刷】株式会社山口県農協印刷